

社協 みなみ

■発行日：平成25年2月1日

■発行：社会福祉法人 横浜市南区社会福祉協議会 会長 大津 幸雄

〒232-0024 南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設8階

Tel.045-260-2510 Fax.045-251-3264

http://www.minami-shakyo.jp

南区社会福祉協議会は、誰もが住みなれた地域で安心して暮らしていくために、ボランティア、福祉・保健関係者や行政の協力を得ながら地域の福祉活動を進め、またその活動を応援する組織です。

弘明寺商店街にサンタがやってきた！！

福祉協力店「おみせサンタ」

平成24年12月7日（金）8日（土）、弘明寺商店街で“福祉協力店「おみせサンタ」”の取組が行われました。この取組は、平成21年より企業やNPO団体等の協賛・協力を得て、実施されている横浜サンタプロジェクトの一つ。これまでは横浜市内の施設を訪問したり、清掃活動を実施したり、といった活動を行ってきましたが、今年度は南区の弘明寺商店街の協力を得て、新たに「おみせサンタ」に取り組みました。この活動は、企業や商店の地域貢献活動の促進と、子どもや障がい児者と商店街の方が交流をきっかけにして、誰にでも優しいお店として広がっていくことを目的としています。当日は、約140名の方が参加し、楽しい時間を過ごしました。



1 むり絵またはメッセージをかき、スタンプラリーカードと引き換えます



2 お店の前にあるクイズに答えます。お店の人に聞かないと難しい問題も！？



3 お店の人とお話しをして、スタンプをもらいます。



4 スタンプラリーが終わったら、クリスマスプレゼントをお渡しします

当日は障がい者団体の皆さんにもご協力いただきました



受付の手伝い



障害者作業所の「ほのぼのグッズ」の販売

・・・弘明寺商店街から・・・

「地域の方とのつながりを深めたい」という思いから、活動への参加が決まりました。弘明寺商店街周辺には福祉施設や特別支援学校等が多くありますが、普段は障がいのある方と接する機会が少なく、イベントをきっかけに声かけをして、「気軽に足を運んでもらえるようになれば」と商店街の販売促進委員会が中心となり取り組みました。販売促進委員会の長谷川史浩委員長は「今回の取組に参加し、障がいのある方もちょっとした配慮や工夫によって、楽しんでお買い物をして頂けるんだと実感しました」と話してくれました。

参加者から

楽しかった！！
商店街に来る
きっかけになりました。
(障害者作業所メンバー)

お店の前を通ると
お店の人が優しく
声をかけてくれました。
丁寧に接してくれて
嬉しかったです。
(障害者作業所の
メンバーと支援者)

背が高いお店の人と
背比べをしました！
191cmもあって
びっくりしました！
(子育て中の親子)



いざという時に備えて!

地域防災拠点ってなんだろう??

東日本大震災が発生してから、2年が経とうとしています。

「大地震が起きた!」その時のために日頃からの備えが必要です。

大規模な地震が発生して自宅が倒壊するなどして、自宅での生活が困難になった時、一定期間避難生活を送る場所が「地域防災拠点」です。南区内では25の小中学校が指定されています。地域防災拠点には、防災備蓄庫が整備されており、防災資機材(応急担架やのこぎり等)と食料、生活用品が備蓄されています。

運営は地域住民を中心に、行政、学校の三者で構成された地域防災拠点運営委員会が行います。地域防災拠点運営委員会は、発災時、地域防災拠点を円滑に運営するために、平常時から防災訓練や運営マニュアルの作成等、地域防災力の向上に努めています。また、要援護者への支援についても検討が進められており、昨年度は南中学校地域防災拠点で、障がい児者が参加して防災訓練が実施されるなど、地域特性等に応じた様々な取り組みが行われています。今回は、南吉田小学校地域防災拠点の取り組みを紹介します。



地域防災拠点の活動の一例
(ガスかまど取扱い訓練)

南吉田小学校地域防災拠点の取り組み ～寿東部地区社会福祉協議会～

11月10日、南吉田小学校と南吉田小学校地域防災拠点運営委員会と寿東部地区社会福祉協議会が連携し、地域防災拠点の円滑化と防災意識の向上を図るため、防災訓練・防災フェアを実施しました。前半は通常の学校避難訓練、地域防災拠点訓練を各々が行い、後半の防災フェアでは「外国人向けAED体験」「消火体験」「担架作り体験」「煙体験」の4つのブースを設置し、体験を行いました。

寿東部地区社協では、南区地域福祉保健計画の地区別計画に位置づけた、災害時お互い支えあう地域づくりに取り組んできました。東日本大震災当日、地震の経験がない外国の方が多いこの地域では、外国の方が不安から学校に避難し、そのまま泊まると言いだして対応に苦慮したという

出来事がありました。そのため、特に外国の方への支援に力を入れています。

寿東部地区社協が担当した「外国人向けAED体験」ブースには通訳をつけ、外国語で説明した絵カードやチラシの配布、ポスター等の掲示を行い、災害時の情報提供と知識の向上を図りました。

参加者は273名。そのうち外国の方は56名でした。子どもたちも普段体験できない各々の訓練に楽しみながらも真剣に取り組んでいました。

今回は児童と保護者を対象に実施しましたが、地域の方からは、今後は学校以外の地域の方や高齢者、障がい児者も参加できるものをと期待が高まっています。



- ▲ 外国語のポスター等の掲示を行いました
- ◀ AED体験の様子



南区社協からののお知らせ・ご報告

平成 25 年度「トモニー助成金」のお知らせ



平成 25 年 4 月 1 日からトモニー助成金の申請受付がはじまります！

南区社協では「共同募金配分金」と「よこはまふれあい助成金」を統合し、より効果的・効率的な助成制度の実現に向けて、平成 20 年度より「トモニー助成金」として受付・審査・交付をしています。

- ①対象団体：南区内で活動する市民活動団体、障がい当事者および家族団体。
- ②対象事業：
- 複数の横浜市民を対象とする、南区内で行う地域福祉の推進を目的とした非営利な事業。
 - 横浜市・南区、または横浜市社会福祉協議会などからの補助を受けていない事業。
 - 親睦のみを目的とする事業、主に自助を目的とする事業は対象外とします。
 - 年末たすけあい事業として申込できる事業は、年末年始（概ね 11 月～2 月）に行われる利用者・会員以外の近隣住民も参加対象とした事業とします。
- ③助成の制限：
- 申込は 1 団体 1 事業とします。
（ただし、年間事業と年末たすけあい事業の両方を申請できるものもあります。）
 - 助成額については、申込多数の場合、減額調整することがあります。
 - 平成 24 年度より、食材費・イベント等の飲食経費が助成対象外となりました。
（食材費以外の物品購入費、謝金、交通費などは従来通り申請いただけます。）

申請期間

平成 25 年 4 月 1 日(月)～26 日(金)

助成条件・助成限度額等については、南区社協窓口で配付する手引きあるいは HP (www.minami-shakyo.jp) をご覧ください。

※ 2 月中旬に掲載予定

申込用紙は南区社協窓口で配付する他、HP からダウンロードできます。

お申込手続きは、印鑑をご持参のうえ必ず窓口までお越しください。

～ 詳細問い合わせ ～

南区社会福祉協議会

TEL 260-2510 FAX 251-3264

平成 25 年度 「トモニー助成金」 の説明会を開催します

- ◆ 日 時：平成 25 年 2 月 25 日(月) 午前 10 時 30 分～
平成 25 年 2 月 28 日(木) 午前 10 時 30 分～
平成 25 年 3 月 8 日(金) 午後 1 時 30 分～
- ◆ 場 所：トモニー 多目的研修室
- ◆ 申込み：前日までに電話でお申し込みのうえお越しください

※全日とも同内容

※ 2 月 28 日(木) は同室にプレイコーナーと保育ボランティアをご用意します。お子様連れの方はなるべくこの日にご参加ください。

南区社会福祉協議会法人化 20 周年事業と 南区福祉功労者感謝の会について

南区社協は平成 25 年 3 月に法人化 20 周年を迎えます。この節目を記念して記念式典の実施と記念誌を発行します。また、例年 12 月に開催していた南区福祉功労者感謝の会の表彰式も 20 周年記念式典のなかで執り行います。

20 周年を迎えられたのも、地域や関係団体の皆さまのご理解とご支援のおかげと深く感謝申し上げます。



善意銀行寄付者

(H24年10月1日～12月末日) ※敬称略、順不同

- ・手芸ボランティアすずらん
- ・渡辺 (姓のみ)
- ・南区バレーボール協会
- ・南区バドミントン協会
- ・ジョイフルコンサート実行委員会
- ・金澤 知彦
- ・南区食事サービス連絡会
- ・大場 章雄
- ・は～とふるの会 (大坪工業㈱)
- ・まるわの会
- ・六ツ川台団地あいの会
- ・百寿会
- ・横浜太極拳同好会
- ・奥野 祥子
- ・井土ヶ谷下二ちとせ会
- ・南区三曲会
- ・南区ダンススポーツ連盟



賛助会員にご協力お願いいたします

地域活動やボランティア活動等の一部には、行政からの補助金や共同募金などが使われています。しかし、活動を安定・充実させるためには、それらの財源だけでは十分でなく、「地域ぐるみの応援」が必要となります。南区社協では、世帯(個

人)、法人・団体に賛助会員にご加入いただいています。平成 23 年度は、3,826,740 円ものご協力をいただきました。ありがとうございます。引き続き皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

編集委員紹介 (アイウエオ順)

池田昭太郎 / 池田由美子 / 大八木綾子 / 末永寿美子 / 竹内壽彦 / 谷内道男

南区ボランティアセンターだより

ポラぴ!!

no.18

「ポラぴ!!」のぴは
ピッピッと感じるアンテナ
ピースのぴ
ぴかいちのぴ
Pit inのぴ



それから...

南区ボランティアセンター
南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設8階
Tel. 260-2531 Fax. 251-3264
◆開館：年末年始をのぞく午前9時～午後5時◆
(日・祝祭日も開館しております)

第17回 南区ボランティアの集い

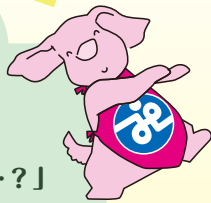
入場
無料

平成25年2月17日(日) 11:00～14:00

場所：トモニー(南区福祉保健活動拠点)浦舟町3-46浦舟複合福祉施設8F

体験しよう! ボランティア!!

「ボランティアに興味がある」
「ボランティアをしてみたい」
「どんな活動があって、
何が自分に向いているんだろう...?」
体験や活動をしている人の話を通して
ボランティアを体感しましょう。



マジック▶
ミニ講座



▼手芸品販売



◆販売コーナー

手芸品・作業所クッキー・
コーヒー・味噌おでん・大判焼等

◆活動紹介コーナー

パネル展示
ボランティア登録受付・相談
ちょこっとボランティアをはじめ
ケアプラザでのボランティア紹介等

◆体験・実演コーナー

手話コーラス・ミニ手話講座・
点字体験・ハンディキャップ乗車・
木のおもちゃづくり・
おもちゃ病院・
アイマスク体験・
ボランティア犬との
ふれあい等



▼動物とのふれあい



おもちゃ病院▶



こわれた
おもちゃがあったら
もってきてね!



▲網戸はりかえ

ボラメイト

南区内で活動するボランティア
仲間(メイト)を紹介します

「手話サークルかもめ」

代表 市原 剛

昭和48年に開かれた南区手話講習会で学んだ方や指導したろう者が中心となって作られたサークルです。設立当時からの考え方を継承しつつ、手話の学習や聴覚障害者の生活や福祉制度を学びながら活動しています。

活動は、毎週木曜日19時～20時30分、フォーラム南太田で活動しています。20代から70代手話の学習歴は様々なメンバーが集まり、ろう者と一緒に、楽しく交流しながら手話学習や各種イベント及び講演会の開催等を行っています。手話に興味があるけれど、学んだことが無いという方もお気軽に見学へお越し下さい。20代から70代まで幅広い世代で、楽しく交流しましょう。



ブログ：http://blog.livedoor.jp/kamome_shuwa/

先着200名に
世話焼き(大判焼)
プレゼント!



講座のご案内

ボランティア入門講座

「はじめの一步」をここからスタートしませんか?

*日 時：2月15日(金) 午前10時～12時

*場 所：トモニー(南区福祉保健活動拠点) 団体交流室

*参加費：無料

ポラぴ掲載内容の問い合わせ・申込みは
南区ボランティアセンター TEL.260-2531